

特別支援教育関連ニュース

2019年11月号 VOL3.,NO1.

日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 障害児支援班

久しぶりに特別支援教育関連ニュースをお届けいたします。今回は、盛りだくさんの内容になっています。ぜひ会員の皆様とも情報共有をお願いいたします。

● 特別支援教育に関する人材育成研修会（基礎編）について

2014年度から協会主催で開始している『学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会（基礎編）』は2018年度から都道府県士会主催での開催を進めてきており、2019年度は福島県、茨城県、山梨県、長野県、愛知県、岡山県、熊本県、鹿児島県の8士会での開催が決定し、その後方支援を行なっています。すでに7つの士会での開催が終了し、残りは岡山県士会（2020年1月12～13日）のみとなっています。お近くの士会の方はぜひ貴士会会員への周知をお願いいたします。

協会ホームページ：http://www.jaot.or.jp/yumepuro_2019

2019年度まで後方支援に含まれる内容は、研修資料の提供（無料）、協会の委員の視察、講師派遣（旅費のみ協会持ち）、研修開催に向けた相談等でした。

2020年度以降は後方支援の内容が変更になります。

2020年度以降の支援内容は、講義資料の提供のみとなり、協会からの講師派遣や委員が現地に赴くことはなくなります。講師の紹介や協力などの相談には乗ることができますので、お困りの場合はご相談ください。

開催要領として『特別支援教育研修会士会協会調整について2020年度版』を添付いたします。来年度の事業計画にご活用ください。

● 2019年度 学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会（実践編）プログラム試行のお知らせ

これまで「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会（基礎編）」を開催していく中で、実際に学校に関わるために、もう少し実践的な知識を得たいというご意見をいただきました。当委員会では、学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会の「実践編」を基礎編同様に各地で開催い

ただけるよう、昨年度から試行プログラムの開催を始めました。

今年度は昨年度に引き続き、試行プログラムを受講いただける方を募集します。受講対象者は基礎編受講済みの方としておりますので、該当の会員の皆様への周知のご協力をよろしくお願いいたします。

日程	2019年12月14日10:30~17:00、15日9:30~16:00
場所	大阪医療福祉専門学校
内容	ビデオ教材を用いた講義、アセスメント演習、事例検討など
対象	学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会（基礎編）*受講済の方
定員	40名
参加費	無料 ※受講者の方にはプログラム内容についての意見をいただきます
締切	2019年11月29日（金）
申込	下記 URL もしくは右の QR コードより 申込フォームにアクセスし 必要事項を入力の上、送信してください https://forms.gle/MSbHvAHjzbJwkgWQ9



* 学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会（基礎編）は、2014~2016年度協会主催（重点課題研修）、2017年度山形県士会主催、2018年度佐賀、宮城、新潟、千葉、兵庫、静岡県士会主催、2019年度は福島県、茨城県、山梨県、長野県、愛知県、熊本県、鹿児島県のものであります。

協会ホームページでもご案内しています

http://www.jaot.or.jp/20191214-15_trial_workshop

● 特殊教育学会（広島）でのポスター発表のご報告

2019年4月にお願いしたアンケートへの回答協力ありがとうございました。回答結果は、2019年9月に開催された特殊教育学会でポスター発表いたしました。ポスターを添付いたしますので、ご確認ください。学会会場では多くの学校の先生が目をとめてくださり、情報提供や意見交換ができました。各士会に問い合わせがありましたら、是非対応をお願いいたします。もし、士会での対応が難しい場合には、協会にご相談ください。

● 教育委員会などとの連携に向けて

作業療法士が活躍するためには、作業療法士という職種の認知度を上げていくことが必要です。そのためには、県や市町村の教育委員会との関係作

りを積極的に行なっていただきたいと考えています。その方法としては、年始や年度始め、土会の役員交代のタイミングなどで挨拶に行くこと、土会主催の研修会に講師派遣依頼をすること、などがあります。教育委員会に出向く時に手ぶらで行くのは気が引けることもあると思いますので、お土産セットを用意いたしました。

教育委員会へのお土産（提供資料）セット

1. 作業療法マニュアル 65「特別支援教育と作業療法」 ※各土会 2部まで
2. 情報交換会時の「協会からの資料」
3. 特別支援教育での実践に関する情報交換会報告書（H30.3）
4. 特別支援学校のセンター的機能充実事業における作業療法士の調査（二次調査）報告書（H27.10）
5. 学会報告ポスター（A3版）

お土産セットは無償で提供させていただきます。その代わりに、持参した際の様子やその後の展開などについてご報告をお願いいたします。また、協会からのお土産セットだけでなく、土会の会員情報（発達領域に関わる土会員の人数など）や土会での取り組みもあわせて持参されると良いと思います。

セットを希望される土会は協会制度対策部 ot_seido@jaot.or.jp までお申し出ください。1. 作業療法マニュアル 65 「特別支援教育と作業療法」、5. 学会報告ポスター（A3版）を郵送し、2～4 はデータをお送りいたします。